

【基本目標】上天草市への人の流れをつくる

事業名：サーキュラーアイランドプロジェクト

(令和5年度～令和7年度)

(令和7年度事業費：5,273千円/交付金2,570千円)

事業の概要

◆本事業は、持続可能なまちの実現を目指し、定住を促進することを目的としてWell-being（満足した生活を送る暮らし）が高まるような取組を行うもの。また、環境、経済、社会の豊かさを充実させWell-beingを高めるためのサーキュラーアイランドプロジェクト事業、上天草市ブルーカーボンオフセットに関する情報発信事業、生命の海プロジェクトを実施する。

＜主要事業＞

- ①サーキュラーアイランドプロジェクト事業
- ②上天草市ブルーカーボンオフセットに関する情報発信事業
- ③生命の海プロジェクト

担当課
評価

B

①サーキュラーアイランドプロジェクト全島化事業

8月の豪雨災害を受け、当初の計画を変更し、予算内で効果的な代替案を検討し、カードゲームの作成を高校生によるデモプレイを実施した。SDGsの仕組みを分かりやすく普及できるコンテンツが出来た。

②上天草市ブルーカーボンオフセットに関する情報発信事業

サステナビリティ領域で訴求効果の高いWebメディアgreenz.jpにおいて、市内でブルーカーボン創出活動を行う団体や市の取組を魅力的に紹介し、認知度向上等に寄与した。

③生命の海プロジェクト

維和小及び今津小にてアマモ場造成の体験授業をそれぞれ2回行い、児童の海への愛着形成及び環境意識の向上に寄与することができた。

令和8年度以降（交付金終了後）における取組みなど

①サーキュラーアイランドプロジェクト全島化事業

作成したカードゲームが1班4人一組で実施し、現在3セットしかないため、実質3班12人でのプレイしかできないため、1クラス分は確保できるよう追加購入をし、今後は図書館などでの貸し出しも視野に入れる。

②上天草市ブルーカーボンオフセットに関する情報発信事業

③生命の海プロジェクト

現状は、一般参加者や児童の安全性や満足感の観点から、ボット式及び団子式という方法でアマモ場造成を行っているが、各団体とも相談の上、麻袋式など他の方法も検討し、効率的かつ教育上も効果の高いアマモ場造成の方法を検討した上で、引き続き活動継続のための支援（情報発信や補助金交付、ノウハウの提供等）を行っていく。

推進会議
評価

B

R7年8月の豪雨災害の影響が強く、仕方なし。

次年度以降も、単費で実施とのこと。事業の展開、人材育成につながるとよい。

企画政策部 企画政策課

重要業績評価指標（KPI）

◆上天草高校生の就職者のうち地元就職者数

事業開始前 10人

	R5	R6	R7
目標値（前年比）	15（+5）	20（+5）	25（+5）
実績値（前年比）	14（+4）	13（-1）	9（-4）
達成状況（前年比）	○（×）	○（○）	×（×）

◆市内で排出される家庭ごみ（可燃ごみ）の一人当たりの削減量 事業開始前 718g

	R5	R6	R7
目標値（前年比）	711.7（-6.30）	708.1（-3.60）	704.5（-3.60）
実績値（前年比）	719（-1）	684（-35）	694（+10）
達成状況（前年比）	×（×）	○（○）	○（×）

◆Jブルークレジットへの申請プロジェクトの件数

事業開始前 0件

	R5	R6	R7
目標値（前年比）	1（+1）	3（+2）	3（+1）
実績値（前年比）	0（0）	0（0）	0（0）
達成状況（前年比）	×（×）	×（×）	×（×）

